

会場参加歓迎！

事前申込制
参加費無料

第15回

環境法サマースクール

日弁連では、環境法系の法曹を志す全国の法科大学院生をはじめとする学生・受験生のみなさんの学びの場として、また、環境法に携わる実務家の知識・経験の共有の場として、今年も環境法サマースクールを開催します。

2024年9月21日(土) 9:55~18:00

◇場所 弁護士会館2階講堂クレオBC及びZoomによるハイブリッド開催

※会場定員50名 ※全てオンラインで開催する可能性や会場定員数を変更する可能性があります。

◇参加対象 法科大学院生・卒業生、司法修習生、司法試験受験生、弁護士、研究者、法学部生、自治体及び企業の環境部門担当者 ほか

◇申込方法 下記URL又は左二次元コードから **9月17日(火)まで**にお申し込みください



<https://form.gooker.jp/Q/auto/ja/15kankyosummer/kankyosama/>

※申込状況によっては、申込締切前に募集を打ち切る場合があります。

※Zoomによる参加方法は、開催日が近づきましたら申込みされた方宛てにメールでご案内いたします。

10:00~11:20	「初めて／改めて学ぶ 環境法総論」 北村喜宣氏(上智大学法学部地球環境法学科教授)
11:30~12:50	「企業のサステナビリティ」 川崎弓乃氏(株式会社AESJジャパン経営企画部カーボンニュートラル企画室室長) 山下朝陽氏(第二東京弁護士会、一般社団法人クライアントアース理事) コーディネーター:増本志帆氏(大阪弁護士会)
12:50~13:40	休憩 ※昼食は各自ご用意ください。近隣には物販店・飲食店がありません。
13:40~15:00	「原発を止めた裁判官として司法試験受験生や環境問題実務家に伝えたいこと」 樋口英明氏(元裁判官)
15:10~16:30	「地域における再エネ発電事業～PPA契約の実務上の課題」 千葉恒久氏(東京弁護士会) 折笠哲也氏(会津電力株式会社常務取締役)
16:40~18:00	「動物愛護管理法の概要と課題～特に、動物虐待事件のためのどうぶつ弁護団について～」 細川敦史氏(兵庫県弁護士会、NPO法人どうぶつ弁護団理事長、動物の法と政策研究会会長)

【個人情報の取り扱いについて】

お申込みによりご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理いたします。なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。以上について同意をいただいた上でお申し込みください。

【お問合せ先】 日本弁護士連合会人権部人権第二課 03-3580-9910